[Bandicam5.0.0リリース]ウィズコロナ時代の動画制作ツールへと躍進した2020年

動画キャプチャーソフト Bandicam(www.bandicam.jp)の開発・販売元 Bandicam Company(韓国ソウル特別市永登浦区、代表:Oh Chulwook)は、12月17日 に Bandicam5.0.0をリリースしました。

2009年12月
の日本語版リリース当初は、主にFPSゲームのユーザーやゲーム実況向けのソフトウェアとして、ゲーム録画機能を中心に開発、サポートを行っていましたが、近年はYouTubeに投稿用の動画制作、業務上のPC録画、ブラウザーゲームやニンテンドーSwitchなどのコンシューマーゲーム画面の録画や実況など、多様化するBandicamの使用用途やユーザー層に照準を合わせ、開発を続けてきました。2020年春以降は新型コロナウイルス感染拡大とともにオンライン教材製作ツールとして、またウェブ会議の様子やオンライン講義を録画するといったニーズが急増したことに伴い、マイク録音時の設定の簡素化やノイズ除去フィルターの追加、録音時の動作の安定性向上といった音声キャプチャー（録音）に関する課題に取り組んできましたが、その集大成としてメインのスキンデザインの変更を加えたBandicam5.0.0のリリースに至りました。Bandicam4.xのインターフェースを残しつつ、動画制作経験が乏しいユーザーでもマイク音声の録音とPC画面の録画を手軽に行えるよう、録画中でなくてもスピーカーとマイクの接続状況が一目でわかる音量メーターとボタンを追加しました。
今回のアップデートで実装された主な機能は次の通りです。

・マイクの設定状況をわかりやすく
メインウィンドウの上段でスピーカーとマイク、それぞれのデバイスの音量メーターを通じて、キャプチャー開始前でも接続状況を確認できるため、マイクの接続ミスや選択ミスを防ぐことができる。スピーカー、マイク、ウェブカメラなどのアイコンをクリックすると、詳細設定画面が開き、設定の確認や変更ができる。

・テキストオーバーレイ機能へのアクセス向上
テキストオーバーレイ機能は動画制作者がクレジット表記やコピーライト表記を簡単に追加できる機能のひとつであるが、ロゴ（ウォーターマーク）よりも手軽に利用できる。YouTubeなどでも活用事例を増えてきており、さらなる需要が高まりを見越し、アイコンが追加された。

・Bandicam5.0.0へのアップデート提供方法と価格について

Bandicam5.0.0無料版は従来通り、期間の制限なく無料で提供している。Bandicam5.0.0へのアップデートは、これまで同様、無償で提供。Bandicam4.6.5以前より製品版を利用しているユーザーは、すでにユーザー認証が完了しているPCに上書きインストールするだけで、すぐにBandicam5.0.0を利用可能となる。
Bandicam製品版を使用するには、製品版購入ページ（https://www.bandicam.jp/buy/）より、製品版ライセンス(1-PC 4,400円、2-PC 6,600円)購入後に、ユーザー認証が必要。

◆Bandicamについて
Bandicam無料版は、ほぼすべての機能を期限なしでテスト使用可能。
（録画したファイルにwww.BANDICAM.comのロゴが表示され、録画時間が10分間に制限されるなどの制限がある）
Bandicam製品版は1PC4,400円、2PC6,600円で販売中。（永久ライセンス）
日本語版以外にも多くの言語に翻訳され、グローバル展開している。

◆Bandicam Companyについて
2017年1月 にBandisoftより分社、設立（代表：Oh Chulwook）。
現在、高性能動画キャプチャーソフトBandicamと動画編集ソフトBandicutの開発、販売、運営、B2B製品としてキャプチャーライブラリー（Bandicam SDK）とビデオライブラリー（BandiVid SDK）の販売も行っている。
会社案内：https://www.bandicam.jp/company/

Bandicam公式サイト
https://www.bandicam.jp/

Bandicam Company会社案内
https://www.bandicam.jp/company/

この記事についてのお問い合わせ先
japan@bandicam.com

Bandicam日本公式ツイッターアカウント
https://twitter.com/Bandicam_Japan

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com